

総務厚生常任委員会所管事務調査

◆調査日：7月19日（木）午前9時00分～

◆視察個所等

栄団地町有住宅解体工事の進捗状況、今金橋架け替え事業の進捗状況、緑団地町営住宅屋根・外壁塗装工事の進捗状況、障がい者共同生活支援事業所「らいふ」の運営状況、美利河交流センター（災害用備品を含む）の利用状況、水槽付消防ポンプ自動車（装備品含む）の更新状況、療養病床廃止後の活用状況等、各構造改善センター及び各地区町有住宅について現地調査を行いました。



今金橋架け替え事業の進捗状況
について説明を受けている様子

産業教育常任委員会所管事務調査



総合体育館建設工事の進捗状況
について説明を受けている様子

◆調査日：7月26日（木）午前9時00分～

◆視察個所等

中央通線交付金工事及び神丘10号線交付金工事の進捗状況、新嘗祭献穀圃場（神丘地区）の見学、水稻試験圃場（八束地区）の生育状況、小規模治山工事（八束地区）の進捗状況、基盤整備後の水稻直播圃場（田代地区）の状況、ピリカスキーサー場索道施設の状況及び修繕計画、ゲレンデ及び周辺施設活用の方策等、イチゴ栽培ハウスの状況、国営緊急農地再編整備事業（今金北地区：稻穂工区）の進捗状況、総合体育館建設工事の進捗状況、図書室リニューアルの確認及び利用状況、今金浄化センター長寿命化改築工事について現地調査を行いました。

議会・委員会を傍聴しましょう！

役場1階ホールでライブ中継をご覧いただけます。

議会では、定例会と各常任委員会も原則公開しておりますので、是非傍聴してください。

※日程等は事務局にご確認ください。

※第4回定例会開催が近くになりましたら、ホームページや新聞折り込みでお知らせいたします。



総務厚生常任委員会所管事務調査報告

◆調査日：7月19日・20日（2日間）

◇意 見◇

金原地区町有住宅の一部の屋根については、ブルーシートで応急措置をしているが、屋根のトタンがはがれるなど危険な個所が見受けられることから早急な対応を望む。

なお、行政財産の町有住宅の中でも特に入居不可能で、即解体が必要だというのも見受けられるので、解体の優先度を考えながら必要に応じて取り組んでいただきたい。

また一方で、低所得者向け住宅の確保も必要なことから、町有住宅についても計画的に修繕を行うなど適切な維持管理に努められたい。

今金橋については、当初の供用開始の時期が遅れることがないように働き掛けをお願いしたい。

国保病院については、外来患者数の減少に伴って診療報酬が大幅に落ち込んでいるので、患者様との信頼関係を高め地域の基幹病院としての役割を果たせるよう努めていただきたい。

なお、医師並びに看護師不足により療養病床が廃止されたが、現在は主に物品庫への転用がなされていることから、地域住民の役に立つ医療サービスの向上に繋がるような有効活用が図られるよう望む。

今金消防署に最新鋭の水槽付消防ポンプ自動車が配備され、この消防ポンプ自動車には、圧縮空気泡消化システム（通称「CAFS（キャフス）」）を積載しており、このシステムを使用することにより、少量の水で効率的に消化活動ができるようになりました。

また、火災以外にも救助出動の対応ができる救助資機材を積載していることから、このシステムを迅速かつ的確に操作するための訓練に努めるとともに消防隊員の士気を保ちながら、本町の安全・安心の確保に努めていただきたい。

災害用備品及び備蓄食糧については、タイムライン試行版も完成してより具体的な対応が必要になってくることから、更なる内容の充実とともに道路が寸断された場合を想定した配備も考えていただきたい。

生活改善センター及び各生活館については、地域活動に有効に利用されているので、今後ともより一層の適切な管理をお願いしたい。

グループホーム「らいふ」については、現在空室があるが今金高等養護学校の卒業生が増えてくると満室となっていくので、その先も含めたグループホームの在り方やグループホームへの支援について、町としても考える必要がある。

総合計画の前期計画（平成23年度から平成28年度）は、概ね計画通りに進んでいるが、後期計画では今金中学校改築の計画も進めており、今後の5年間（後期）も財政について慎重な検証を行ながら、計画通り進めるようにお願いしたい。

なお、行財政改革については大綱に基づき着実に改革を推進しているが、更なる効率的な取り組みを求める。



栄団地町有住宅解体工事



緑団地町営住宅屋根・外壁塗装工事



グループホーム「らいふ」